第89期 業務のご報告

2021.4.1　–　2022.3.31

多摩信用金庫

目次

「多摩の明るい未来」に向けた地域価値の創造 P.2

Ⅰ. たましんについて
1．たましんの概要 P.4
2．ビジネスモデルの評価指標 P.5
3．非財務ハイライト P.6

Ⅱ. 2021年度の取り組み
1．中期経営計画2023 P.8
2．たましんNews P.9
3．2021年度における主な取り組み P.10
4．主要項目・収益指標等の達成状況 P.11

Ⅲ. 2021年度 業績概要
1．収益の状況 P.13
2．貸出金の状況 P.14
3．預金積金の状況 P.15
4．預かり資産の状況 P.16

Ⅳ. 2021年度 決算概要
1．主要勘定残高（貸借対照表） P.18
2．損益の状況、剰余金処分 P.19
3．有価証券の状況 P.20
4．自己資本の状況 P.21
5．不良債権の状況 P.22

経営理念

たましんは、お客さまの幸せを創造する企業
たましんの仕事は、お客さまの幸せづくり

長期ビジョン

永続的に「地域の課題解決インフラ」になる

基本方針

わが信用金庫は社会的公器として協同組織による地域金融機関たる精神に徹し、
1．役職員一致の体制を整え
2．信義誠実、明朗堅実にして信頼に富む職場を築き
3．業容の増大、質の向上を図って金融の疎通につとめ
以て地元の繁栄とわが国経済の振興に寄与することを念願する。

※ 残高と損益の状況は、信用金庫法に基づく報告書様式「決算速報」の定義により算出したものです。
※ 原則として単位未満を切り捨てのうえ表示しているため、合計・前期比等が表示数値による算出値と一致しない場合があります。

Copyright 2022 Tama Shinkin Bank. All Rights Reserved.

「多摩の明るい未来」に向けた地域価値の創造

いつもたましんをご愛顧いただきまして、誠にありがとうございます。

2021年度の多摩地域の経済環境を顧みますと、2021年9月末までは緊急事態宣言等の断続的な発出などから、小売業やサービス業が依然厳しい状況にあり、経済活動は緩やかな回復にとどまりました。10月以降、対面型サービスを中心に個人消費の増加が見られたことなどから、景気の持ち直しが期待されましたが、年明け以降、オミクロン株の感染急拡大や地政学リスクの高まりを背景とした原材料価格の高騰などにより、再び景況感が悪化しました。

このような経済環境においてたましんは、企業・事業者のお客さまに対して、助成金の活用を含む財務支援をはじめ、ビジネスマッチングや販路開拓などの事業支援にも積極的に取り組んでまいりました。個人のお客さまへのお手伝いでは、多摩信用金庫アプリの機能拡充など、お客さまの生活様式にあわせた課題解決が実践できるよう非対面チャネルによるサービスの充実を進めてまいりました。

このような活動の結果として、預金残高は増加しました。新型コロナ関連無利子融資の取扱終了などにより貸出金残高は減少したものの、運用資産の安定したポートフォリオの構築や経費の抑制などに努めたことにより、年度計画値を上回る堅調な業績を収めることができました。これもひとえに、お客さまからの温かいご支援の賜物と深く感謝申し上げます。

2022年度の経営計画では、「地域と共に『多摩の力』を新たなステージへ」をテーマに掲げています。厳しい環境を克服していくために、たましんが地域とさらに一体となり、ポテンシャルの高い多摩地域の力をより一層発揮していく必要があると考えています。そのためにも、役職員一丸となり、事業・財務支援に加え、SDGsやDX（デジタルトランスフォーメーション）にも積極的に取り組んでまいります。

今後も変わらぬご愛顧のほどよろしくお願い申し上げます。

理事長　八木 敏郎

Copyright 2022 Tama Shinkin Bank. All Rights Reserved.

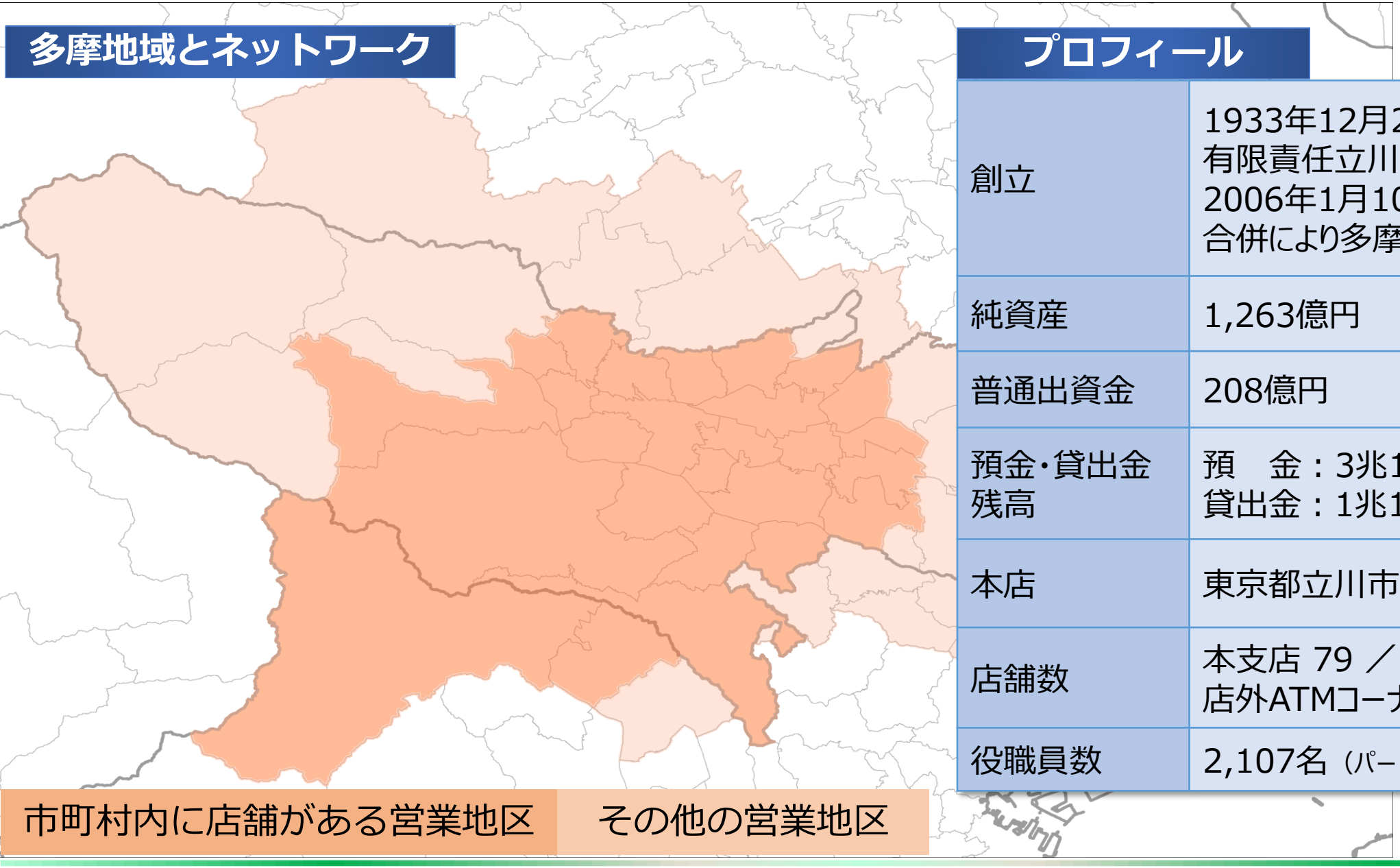
Ⅰ.たましんについて

Copyright 2022 Tama Shinkin Bank. All Rights Reserved.

1．たましんの概要

多摩信用金庫

多摩地域とネットワーク



プロフィール

（2022年3月末現在）

創立	1933年12月26日 有限責任立川信用組合として設立 2006年1月10日 合併により多摩信用金庫
純資産	1,263億円
普通出資金	208億円
預金・貸出金残高	預　金：3兆1,686億円 貸出金：1兆1,551億円
本店	東京都立川市緑町3番地の4
店舗数	本支店 79 ／ 出張所 2 店外ATMコーナー 60
役職員数	2,107名（パートタイマー職員183名含む）

Copyright 2022 Tama Shinkin Bank. All Rights Reserved.

2．ビジネスモデルの評価指標［サマリー版］

多摩信用金庫

たましんは、経営理念である「お客さまの幸せづくり」の実現に向けて、お客さまが抱える悩みや課題の解決に取り組んでいます。この課題解決の結果としての地域貢献度を客観的かつ継続的に自己評価するため、たましんでは「ビジネスモデルの評価指標」を設けています。

■課題解決の指標

取引先事業所数の推移

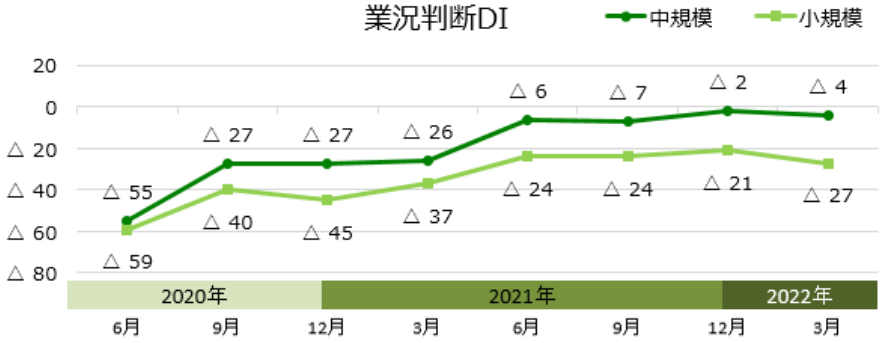
たましんでは、企業・事業所のお客さまとより多くの接点を持ち、課題解決に取り組んでまいります。

	2020年度	**2021年度**
預金取引のある事業所先数	85,546先	**86,069先**
融資取引のある事業所先数	33,582先	**34,184先**

■多摩地域の指標

多摩地域の景況感

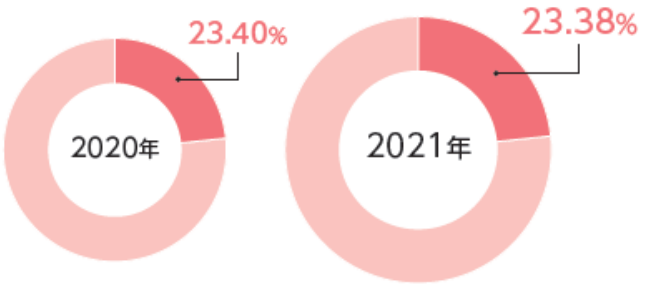
新型コロナウイルス感染症の影響により急激に悪化した後、緩やかに回復しつつありましたが、2022年初めに拡大したオミクロン株の影響や原材料価格の高騰などから、再び景況感は悪化しました。



■経営基盤の指標

多摩地域のメインバンクシェア率

株式会社帝国データバンクでは、多摩地域の企業・事業者がメインバンクとしている金融機関を公表しています。たましんは、13年連続で多摩地域におけるメインバンクシェア率No.1となりました。



Copyright 2022 Tama Shinkin Bank. All Rights Reserved.

3．非財務ハイライト

多摩信用金庫

たましんは、人的資本などの非財務情報開示の充実に努めています。

有給休暇平均取得日数 (2021年)

12.6日

（子会社等出向者、外部出向者、休職者を除く一人あたり平均）

障がい者雇用率 (2022年3月末現在)

2.3%

女性役席者数・比率 (2022年3月末現在)

(主任以上)

女性役席者数

246名

比率 22.3%

（役席者全体における女性役席者の割合）

育児休業および育児目的休暇の取得者数・取得率・復帰率 (2021年度)

	取得者数	取得率	復帰率
男性	29名	54.7%	100%
女性	44名	100%	100%

１人当たりの人財育成費用 (2021年度)

23,284円

Copyright 2022 Tama Shinkin Bank. All Rights Reserved.

Ⅱ. 2021年度の取り組み

Copyright 2022 Tama Shinkin Bank. All Rights Reserved.

1．2021～2023年度における計画（中期経営計画2023）

多摩信用金庫

2021年度　2022年度　2023年度　2024年度　2025年度　・・・・　2029年度　2030年度

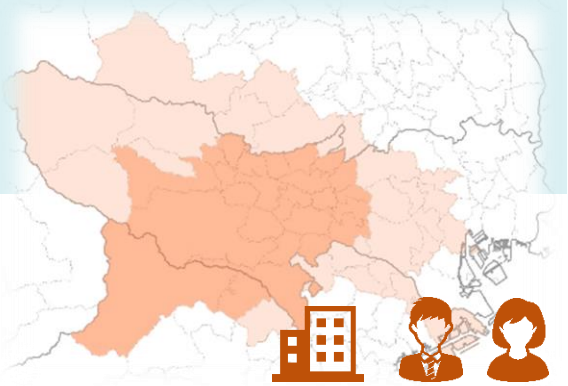
2030年を見据えた長期戦略〔第2版〕　～新・７つの指針～

中期経営計画2023　～４つの基本戦略と2つの柱～

短期経営計画2021　短期経営計画2022　短期経営計画2023

2021年度から、新たな3ヵ年の経営計画である「中期経営計画2023」がスタートしました。メインテーマを「『多摩の明るい未来』に向けた地域価値の創造」とし、お客さまとともにコロナ禍を一緒に乗り越えていくための取り組みやポストコロナを見据えた金庫の方向性などを示しました。

たましんは、金融の枠を超えた役割を発揮し、地域の皆さまとともに多摩の明るい未来の実現に向けて取り組んでまいります。



Copyright 2022 Tama Shinkin Bank. All Rights Reserved.

2．2021年度 たましんNews

多摩信用金庫

2021年

2022年

4月

- 「SDGｓ宣言」の公表
- 投資信託新商品取扱開始
- 海外展開セミナー
- 「簡易型遺産整理サービス」一部店舗にて取扱開始

5月

- すまいるプラザによるオンライン相談開始

6月

7月

- たま公民連携PPP・PFIプラットフォーム個別商談会
- 「お客さま本位の業務運営に関する基本方針」の取組状況公表
- 事業継承「後継者向けセミナー」

8月

- 多摩の物産＆輸入品商談会'21

9月

10月

- 保険新商品取扱開始
- 個人向け金融ポータルサイト「マネープラン」導入
- 楽天生命保険団体信用生命保険取扱開始
- たま公民連携PPP・PFIプラットフォーム「官民連携チャレンジセミナー～官民連携事業参入への第一歩～」

11月

12月

1月

- かぞくをはぐくむパパママ・マガジン「たまちっぷす」サイトオープン
- すまいるプラザ立川本店一周年記念セミナー 新田恵利氏講演
- 「多摩信用金庫 まとめて資金管理」取扱開始
- 多摩信用金庫アプリリニューアル
- 個人ローン ＷＥＢ完結型取扱開始
- SCBふるさと応援団を活用し、立川市特定健康診査受診率向上事業への寄附

2月

3月

Copyright 2022 Tama Shinkin Bank. All Rights Reserved.

3．2021年度における主な取り組み

多摩信用金庫

■課題解決戦略

- 企業・事業者の課題に沿った支援策の充実
- 「エールの扉～多摩～」のメニュー充実

「エールの扉～多摩～」

■人財戦略

- 動画配信等を活用した金庫内研修の充実
- オンラインを活用した企業説明会などの開催

■ICT戦略

- 経営戦略室内にDX Labを新設し、ICTプロジェクトの促進や機動的な実証実験の実施、データ分析の高度化、ICT人財育成等の充実に向けた組織の強化
- 多摩信用金庫アプリの機能充実

多摩信用金庫アプリ

■店舗戦略

- 遊休資産を活用したテレワークスペースの設置
- 旧本店の活用に向けたプロジェクトの開始

吉祥寺支店に設置したテレワークスペース

■強固なガバナンス体制

- お客さまをあらゆる金融犯罪から守るため「金融犯罪・マネロン対策室」の設置
- 新型コロナウイルス感染症等への危機管理態勢の強化

■財務・リスク管理

- 社会経済環境の急変による期間収益への影響を把握するため、定期的な収益シミュレーションの実施
- 運用環境の変化に合わせた安定した資金運用の実施

Copyright 2022 Tama Shinkin Bank. All Rights Reserved.

４．主要項目・収益指標等の達成状況

多摩信用金庫

- 主要項目の貸出金増加(月中平残)は、新型コロナ関連無利子融資の取扱終了などにより、計画比466億円の減少となりました。その他の主要項目は、概ね計画値を上回る結果となりました。
- 収益指標等は、経常利益は計画比+16億円の49億円、当期純利益は計画比+15億円の37億円となりました。

主要項目

（単位：億円・件）

	2021年度			2022年度	2023年度
	計画	実績	差異	計画	計画
貸出金増加 (月中平残)	100	▲ 366	▲ 466	100	200
預金積金増加 (月中平残)	300	445	145	300	300
預かり資産等取扱額	500	553	53	630	670
投資信託	150	239	89	240	250
運用性保険	130	138	8	160	180
公共債	150	165	15	160	170
外貨定期預金	70	9	▲ 61	70	70
保障性保険 契約件数	2,000	1,947	▲ 53	3,000	3,000

収益指標等

（単位：億円・%）

	2021年度			2022年度	2023年度
	計画	実績	差異	計画	計画
業務粗利益	341	335	▲ 6	320	326
資金利益	326	332	6	326	338
役務取引等利益	25	25	0	27	28
その他業務利益	▲ 10	▲ 22	▲ 12	▲ 33	▲ 40
経費	288	272	▲ 16	272	267
業務純益	54	65	11	48	58
経常利益	33	49	16	38	44
当期純利益	22	37	15	25	30
自己資本比率	8.13	8.56	0.43pt	8.63	8.75

※2021年度の計画値は中期経営計画策定時の計画値であり、2022年度及び2023年度の計画値は、経営環境などの変化に伴い、中期経営計画数値を見直して作成した計画値を表示しています。
※差異は表示単位での計画と実績の差異を表示しています。

Copyright 2022 Tama Shinkin Bank. All Rights Reserved.

Ⅲ. 2021年度 業績概要

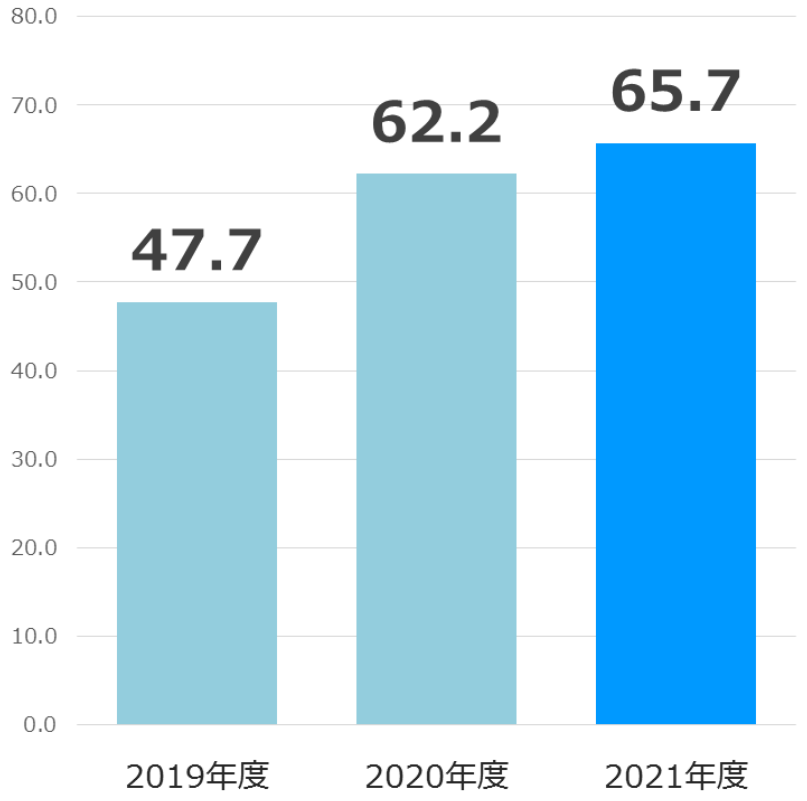
Copyright 2022 Tama Shinkin Bank. All Rights Reserved.

1．収益の状況

- 業務純益は、低金利環境の継続などにより貸出金利息は減少したものの、運用資産における安定したポートフォリオの構築や経費の抑制などに努めたことにより、前期比3.4億円増加の65.7億円となりました。
- 当期純利益については、前期はコロナショックによる影響等から計上した株式等の売却益を今期は抑制したため、前期比では7.4億円減少の37.1億円となりました。

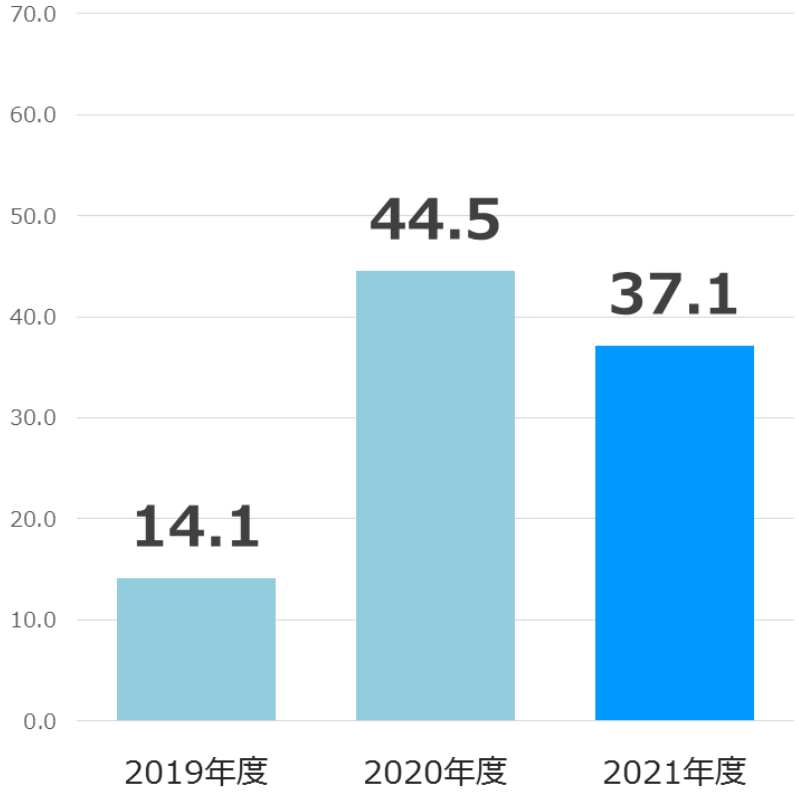
業務純益

（単位：億円）



当期純利益

（単位：億円）



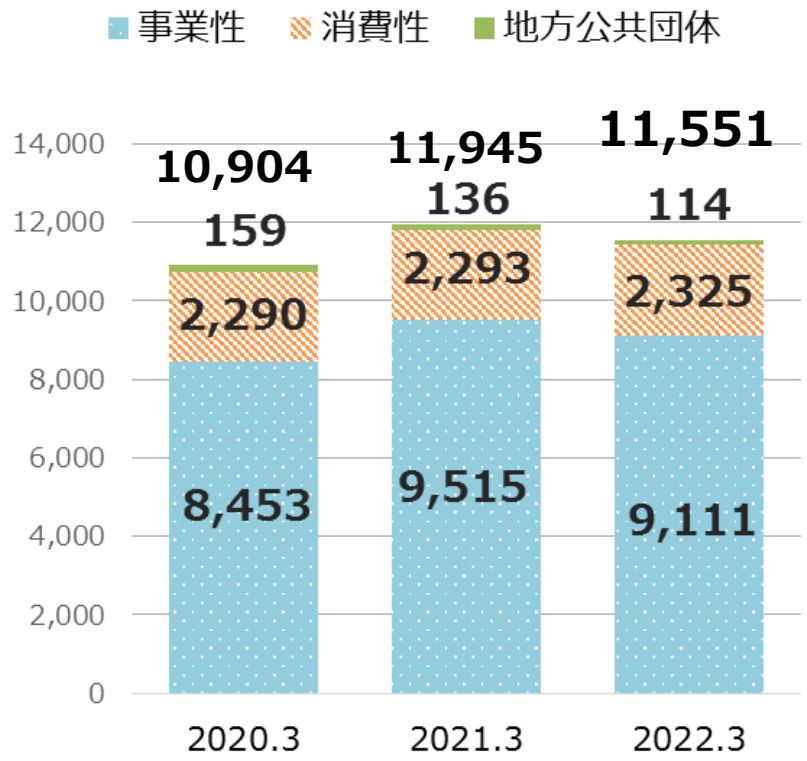
Copyright 2022 Tama Shinkin Bank. All Rights Reserved.

2．貸出金の状況

- 貸出金残高は、新型コロナ関連無利子融資の取扱終了などにより、前期比393億円減少し1兆1,551億円となりました。
- 多くのお客さまの課題解決に取り組んだ結果、貸出金業種別残高・内訳は、特定業種に偏ることない構成となっています。

貸出金残高・内訳

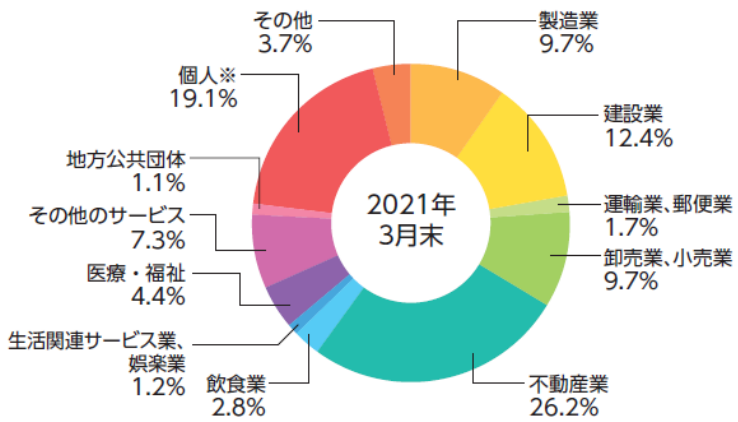
（単位：億円）

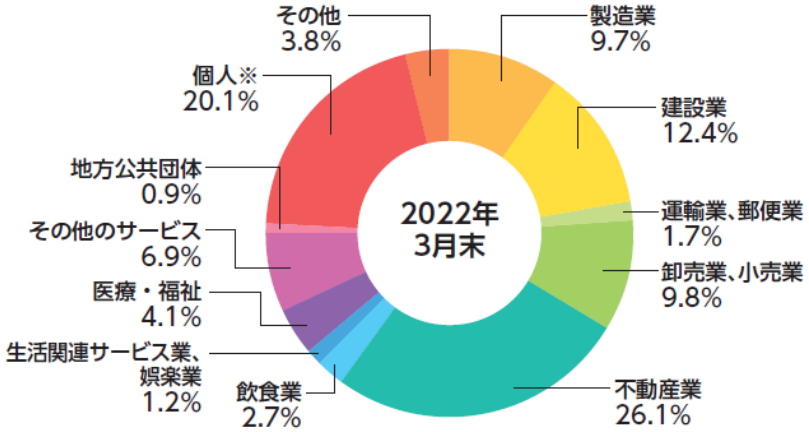


※住宅資金・消費資金等の貸出金は、消費性に集計しています。
※合計値は円単位での合計を表示しているため、表示数値による算出値と一致しない場合があります。

貸出金業種別残高・内訳

※住宅資金・消費資金等の貸出金は、個人に集計しています。

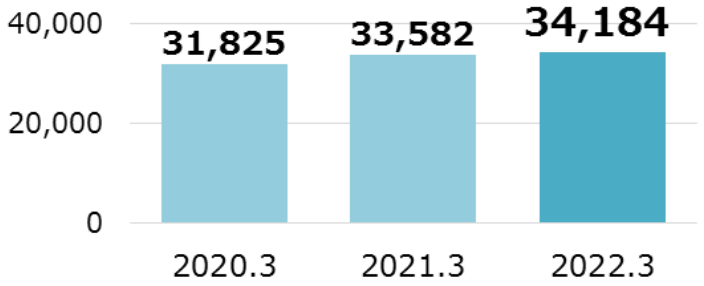




事業所融資先数

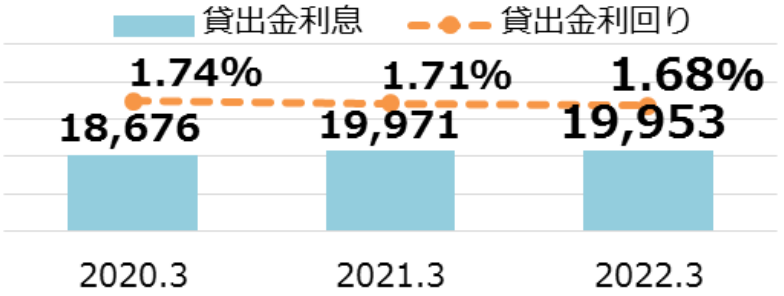
※総合口座貸越のみのお客さまは含まれていません。

（単位：先）



貸出金利息・利回り

（単位：百万円）



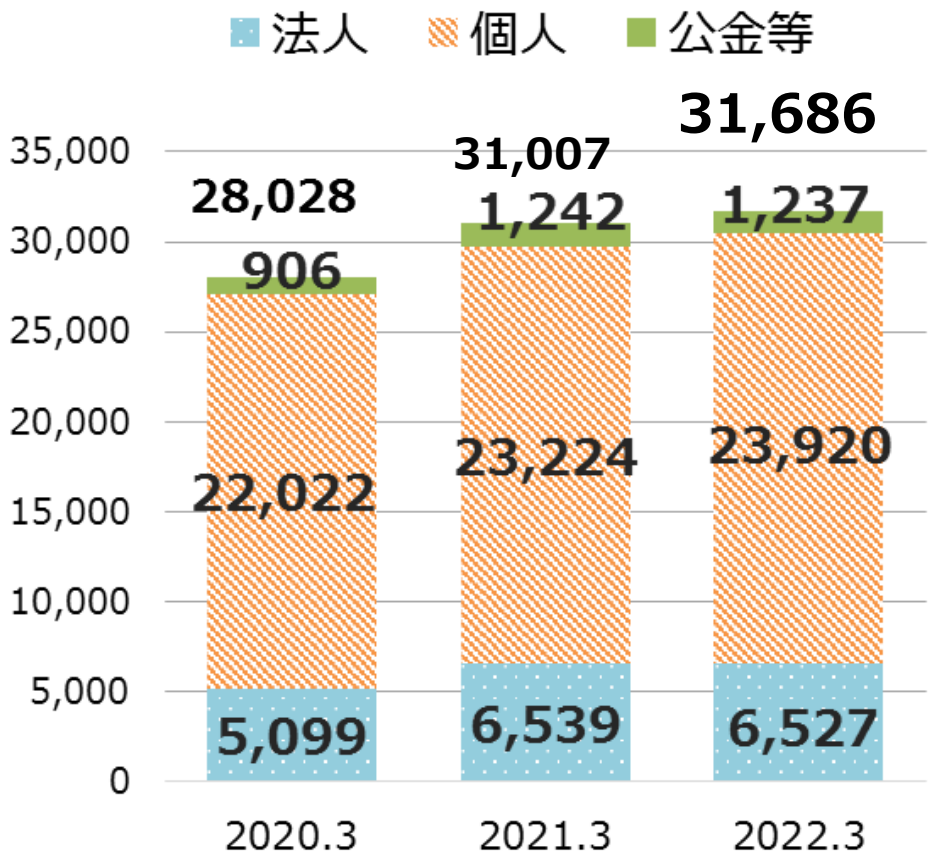
Copyright 2022 Tama Shinkin Bank. All Rights Reserved.

3．預金積金の状況

- 預金積金残高は、前期比678億円増加し3兆1,686億円となりました。
- 地域のお客さまからの温かいご支援に深く感謝し、引き続き安心してお取り引きいただけるサポート体制を築いていきます。

預金積金残高・内訳

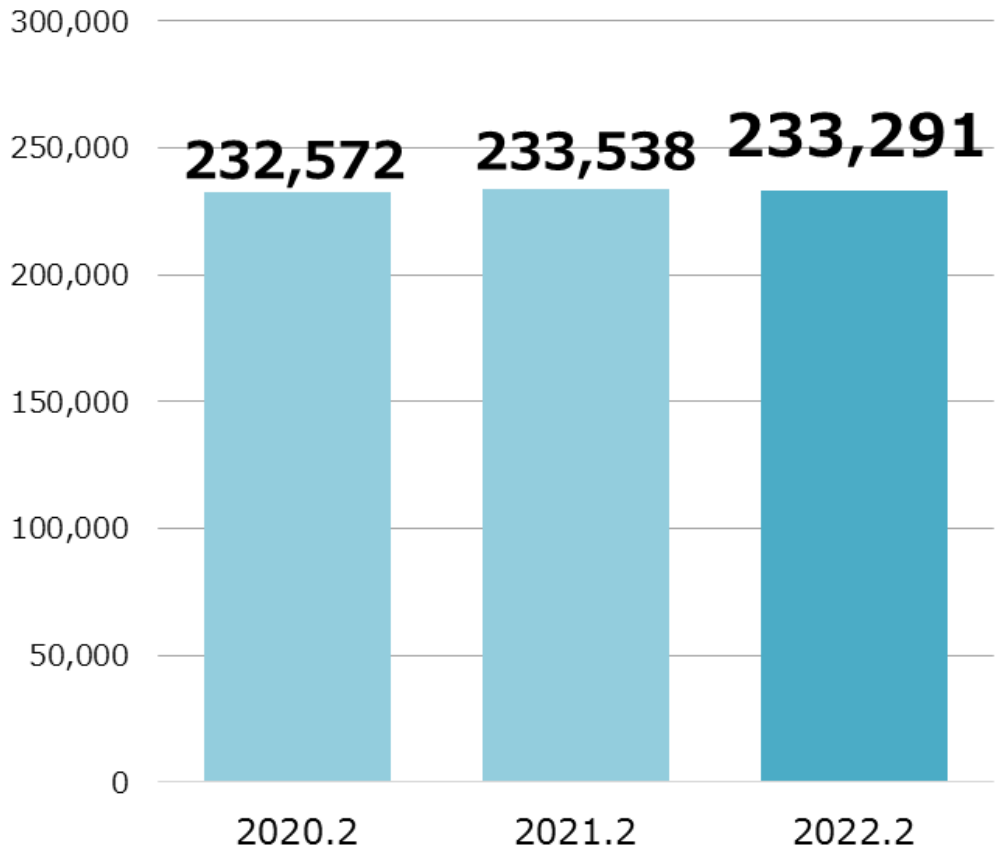
（単位：億円）



※合計値は円単位での合計を表示しているため、表示数値による算出値と一致しない場合があります。

年金振込件数

（単位：件）



※基金を除く振込実績を表示しています。

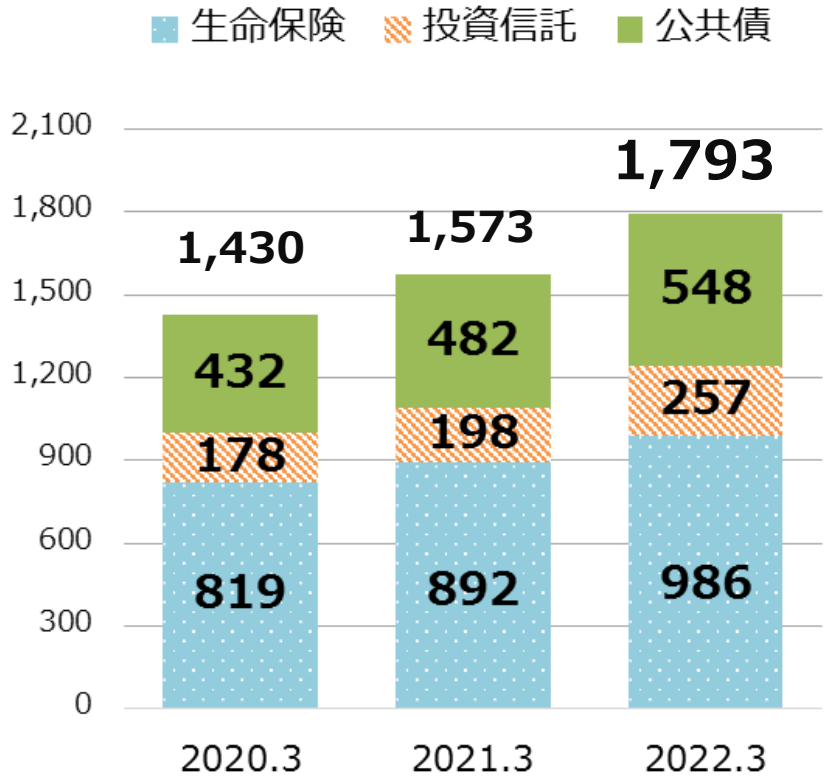
Copyright 2022 Tama Shinkin Bank. All Rights Reserved.

4．預かり資産の状況

- 預かり資産残高は、お客さまの多様化するニーズにお応えした結果、前期比219億円増加し1,793億円となりました。
- たましんは、「お客さま本位の業務運営に関する基本方針」に基づき、お客さまのご意向に合わせた適切なご案内やわかりやすい説明を行うよう取り組んでいます。

預かり資産残高・内訳

（単位：億円）



※外貨建て商品は、払込日のTTMレートで円換算して算出しています。
※合計値は円単位での合計を表示しているため、表示数値による算出値と一致しない場合があります。

預かり資産等取扱状況

（単位：億円・件）

科目	2020.3	2021.3	2022.3
預かり資産等取扱額	436	455	553
投資信託	132	120	239
運用性保険	123	122	138
公共債	123	148	165
外貨定期預金	56	62	9
保障性保険契約件数	1,822	1,896	1,947

多摩信用金庫『お客さま本位の業務運営に関する基本方針』の取組状況

1．お客さまお一人おひとりに寄り添った、課題解決に取り組みます

主な取り組み	お客さまのライフステージ、ライフイベントごとに発生する暮らしの課題や不安を整理・共有し、課題を解決する活動を徹底します。
取組状況	（1）すまいるプラザにおける個人のお客さまの相談件数

相談内容	2018年度	2019年度	2020年度
資産運用	5,091 件	4,584 件	5,727 件
保険	1,266 件	963 件	1,458 件
住宅・ローン	409 件	428 件	830 件
年金	981 件	944 件	1,565 件
相続	2,103 件	1,704 件	2,730 件
合計	9,850 件	8,623 件	12,310 件

※電話による相談を除く

- 資産運用を中心に、お客さまのライフステージ、ライフイベントにおける様々な相談を承っています。
- 2020年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、お客さま向けセミナーの一部を中止したものの、オンライン形式でのセミナーを開催してまいりました。休日営業を活かした取り組みやセミナー開催方法の多様化により、幅広いお客さま、また、新たなお客さまとの接点が増加し、全体の相談件数は増加しました。
- お客さまの身近な相談窓口としてお客さまの課題解決活動に取り組んでまいります。

※たましんホームページで公表しています。
（2021年9月30日公表版）

Copyright 2022 Tama Shinkin Bank. All Rights Reserved.

Ⅳ. 2021年度 決算概要

Copyright 2022 Tama Shinkin Bank. All Rights Reserved.

1．主要勘定残高（貸借対照表）

多摩信用金庫

（単位：百万円）

	資産の部	2021.3期	2022.3期	前期比
1	現金	31,799	**32,803**	1,003
2	預け金	920,683	**1,134,680**	213,996
3	有価証券	1,175,118	**1,054,088**	▲ 121,029
4	国債	186,185	**73,360**	▲ 112,825
5	地方債	238,411	**223,203**	▲ 15,208
6	社債	186,831	**185,771**	▲ 1,060
7	株式	28,470	**28,910**	440
8	その他の証券	535,218	**542,842**	7,623
9	貸出金	1,194,545	**1,155,192**	▲ 39,353
10	割引手形	5,657	**5,489**	▲ 168
11	手形貸付	22,555	**17,666**	▲ 4,888
12	証書貸付	1,154,549	**1,117,362**	▲ 37,187
13	当座貸越	11,782	**14,673**	2,891
14	その他資産	22,190	**25,139**	2,949
15	有形固定資産	36,004	**34,455**	▲ 1,548
16	無形固定資産	1,710	**1,515**	▲ 194
17	貸倒引当金	▲ 8,806	**▲ 9,463**	▲ 656
18	(個別貸倒引当金)	▲ 7,260	**▲ 8,183**	▲ 923
19	資産の部合計	3,441,607	**3,515,199**	73,591

	負債の部	2021.3期	2022.3期	前期比
20	預金積金	3,100,736	**3,168,626**	67,889
21	当座預金	68,862	**66,505**	▲ 2,356
22	普通預金	1,872,802	**1,989,297**	116,495
23	定期預金	1,053,328	**1,021,027**	▲ 32,301
24	定期積金	56,333	**50,907**	▲ 5,426
25	その他	49,410	**40,888**	▲ 8,522
26	コールマネー	85,246	**97,912**	12,665
27	債券貸借取引受入担保金	98,644	**103,198**	4,554
28	その他負債	10,356	**12,829**	2,472
29	負債の部合計	3,306,415	**3,388,850**	82,435
	純資産の部	**2021.3期**	**2022.3期**	**前期比**
30	出資金	26,127	**26,153**	26
31	資本準備金	766	**766**	-
32	利益剰余金	84,016	**86,967**	2,951
33	利益準備金	22,990	**23,440**	450
34	特別積立金	56,000	**58,500**	2,500
35	当期未処分剰余金	5,025	**5,027**	1
36	評価・換算差額等合計	24,282	**12,461**	▲ 11,821
37	純資産の部合計	135,192	**126,348**	▲ 8,843
38	負債及び純資産の部合計	3,441,607	**3,515,199**	73,591

※主要勘定の残高を表示しているため、合計が表示数値による算出値と一致しない場合があります。

Copyright 2022 Tama Shinkin Bank. All Rights Reserved.

2．損益の状況・剰余金処分

多摩信用金庫

損益の状況

（単位：百万円）

	科 目	2021.3期	2022.3期	前期比
1	業務収益	39,307	38,712	▲ 595
2	資金運用収益	33,521	33,673	151
3	役務取引等収益	4,043	4,131	88
4	その他業務収益	1,742	907	▲ 835
5	業務費用	33,088	32,143	▲ 944
6	資金調達費用	597	433	▲ 164
7	役務取引等費用	1,695	1,575	▲ 120
8	その他業務費用	2,491	3,111	619
9	一般貸倒引当金繰入額	16	▲ 266	▲ 283
10	経費	28,286	27,289	▲ 996
11	業務純益	6,221	6,570	349
12	コア業務純益	6,454	8,164	1,710
13	臨時収益	2,610	817	▲ 1,792
14	臨時費用	3,737	2,462	▲ 1,274
15	経常利益	5,092	4,923	▲ 169
16	特別利益	465	121	▲ 344
17	特別損失	69	198	129
18	税引前当期純利益	5,489	4,846	▲ 642
19	法人税・住民税及び事業税	719	1,124	405
20	法人税等調整額	315	8	▲ 307
21	当期純利益	4,453	3,713	▲ 740

剰余金処分

（単位：円）

科 目	2022.3期
当期未処分剰余金	5,027,481,067
繰越金（期首残高）	1,678,032,909
土地再評価差額金取崩額	▲ 363,601,398
当期純利益	3,713,049,556
剰余金処分額	3,295,623,549
利益準備金	380,000,000
普通出資に対する配当金（年2.0%）	415,623,549
特別積立金	2,500,000,000
繰越金（当期末残高）	1,731,857,518

※合計値等は円単位で合計を表示しているため、表示数値による算出値と一致しない場合があります。
※コア業務純益は「業務純益＋一般貸倒引当金繰入額－国債等債券損益*」で算出されます。
* 国債等債券損益とは、国債等債券売却損益、国債等債券償還損益及び国債等債券償却を通算した損益です。

Copyright 2022 Tama Shinkin Bank. All Rights Reserved.

3．有価証券の状況

- 2022年3月末の有価証券残高は、1兆540億円となりました。たましんの有価証券投資は、中長期的に安定した運用を心がけ、各種リスク管理を行ったうえで、国内外の債券を中心に株式や投資信託等に分散投資しています。
- 評価損益は、米国における利上げ観測の高まりから金利が大幅に上昇したこと等により、外国証券の評価損益が悪化したことを主な要因として、前期比192億円減少の146億円となりました。今後も市場環境を注視し、安定的な運用を心がけていきます。

有価証券残高・内訳

（単位：億円）

科目	2021.3	構成比	2022.3	構成比
有価証券残高	11,751	100.00%	10,540	100.00%
国債	1,861	15.84%	733	6.95%
地方債	2,384	20.28%	2,232	21.17%
社債	1,868	15.89%	1,857	17.62%
株式	284	2.42%	289	2.74%
外国証券	4,083	34.75%	4,060	38.52%
その他	1,268	10.79%	1,368	12.97%

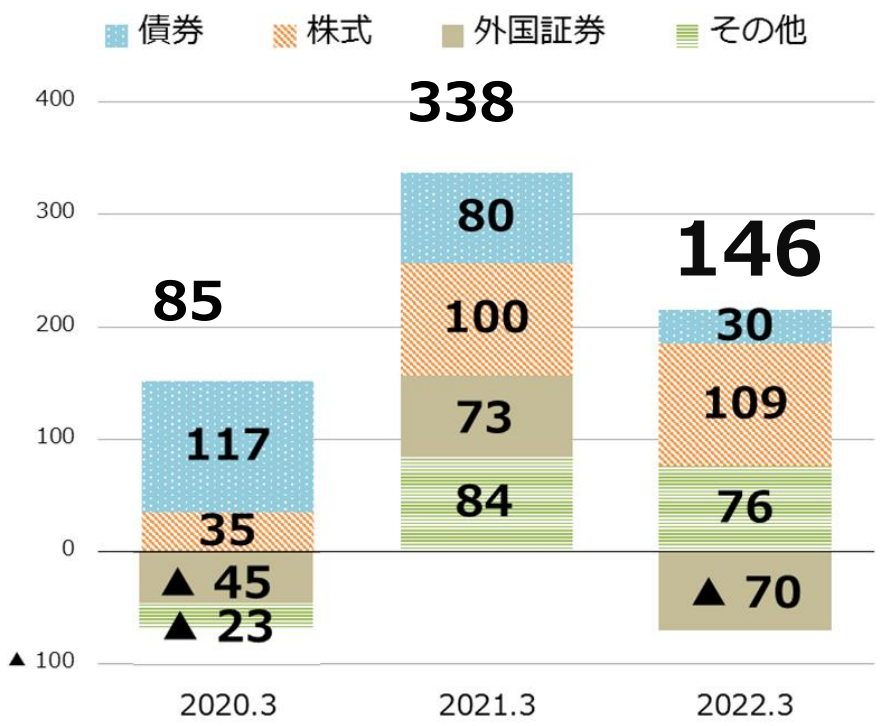
※貸借対照表計上額を表示しています。

市場動向（期末日における終値・利回り）

	2020.3	2021.3	2022.3
日経平均株価	18,917.01円	29,178.8円	27,821.43円
国債 5年	▲0.115%	▲0.095%	0.025%
国債 10年	0.010%	0.090%	0.210%
米国債 10年	0.669%	1.740%	2.338%

保有有価証券の評価損益

（単位：億円）



※合計値は円単位で合計を表示しているため、表示数値による算出値と一致しない場合があります。
※「その他」は、投資信託及び優先出資証券等です。

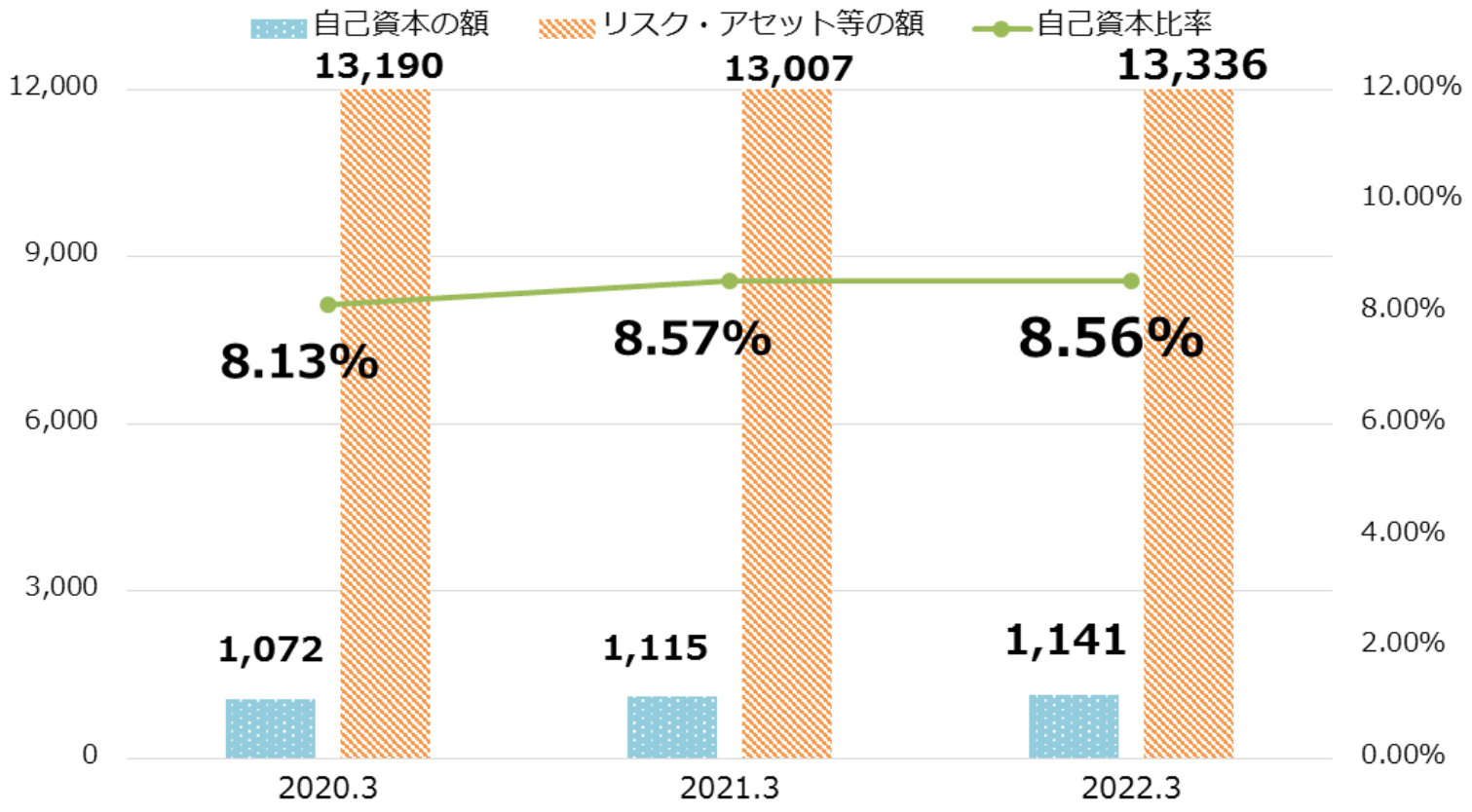
Copyright 2022 Tama Shinkin Bank. All Rights Reserved.

4．自己資本の状況

- 自己資本比率は、前期比0.01ポイント低下し8.56%となりました。国内基準の4%を大きく上回っています。
- たましんは、自己資本比率について、比率の高さだけを求めるのではなく、地域で果たす役割を第一と考えており、お客さまへ貢献した結果として得られる適正な利益の内部留保を着実に蓄積していくことで、経営の健全性向上を目指しています。

自己資本比率

（単位：億円）



$$\text{自己資本比率} = \frac{\text{自己資本の額}}{\text{リスク・アセット等の額の合計額}} \times 100$$

Copyright 2022 Tama Shinkin Bank. All Rights Reserved.

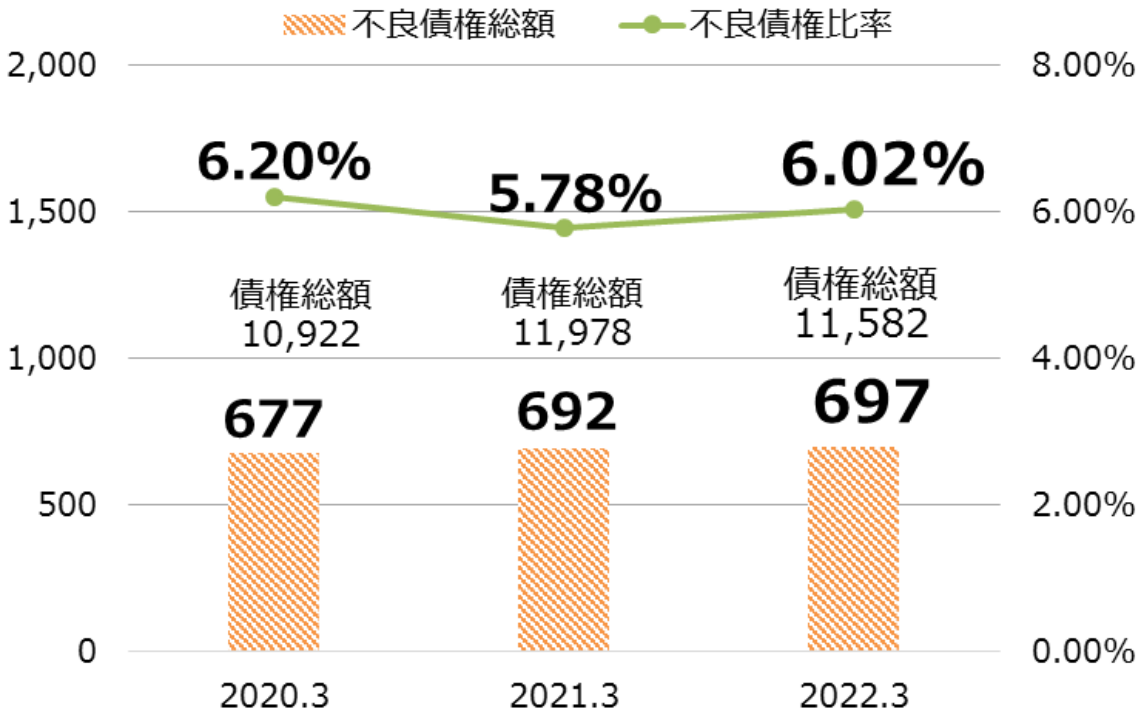
5．不良債権の状況（金融再生法における開示債権）

多摩信用金庫

- 不良債権比率については、分子となる不良債権総額が前期比4億円増加した一方で、分母となる債権総額が395億円減少したことにより、0.24ポイント上昇し6.02%となりました。
- たましんは、前向きに事業に取り組むお客さまの悩みや課題を共有し、その課題の解決に向けて取り組んでいます。お客さまの経営環境が厳しい折にもできる限りの支援を継続していきます。

金融再生法開示債権残高・不良債権比率

（単位：億円）



開示債権の区分別残高・保全状況（2022.3）

（単位：億円）

区　分	開示残高	保全額			保全率
			担保・保証	貸倒引当金	
① 破産更生債権及びこれらに準ずる債権	57	57	33	24	100.00%
② 危険債権	640	523	466	57	81.79%
③ 要管理債権	-	-	-	-	-
④ 小　計（①+②+③）	**697**	**581**	**499**	**81**	**83.29%**
⑤ 正常債権	10,884				
合　計（④+⑤）	11,582				

正常債権を除く開示額697億円のうち、83.29%が担保・保証、貸倒引当金により保全されています。
また、未保全額116億円についても、自己資本により全額カバーされています。

※金融再生法開示債権は、貸出金のほか、外国為替、債務保証見返、仮払金、未収利息、たましんが保証する私募債を対象にしています。
※保全率は円単位により算出した比率となっており、小数点第3位以下を切り捨てて表示しています。

Copyright 2022 Tama Shinkin Bank. All Rights Reserved.

第89期 業務のご報告
多摩信用金庫
〒190-8681
東京都立川市緑町3-4
TEL：042-526-1111（大代表）
発行：2022年6月

お問い合わせ【お客さま照会センター】

本誌に関するお問い合わせ、ご意見は
TEL：0120-187-329

出資、会員に関するお問い合わせは
TEL：0120-077-441